

新型コロナウイルス感染症患者の発生について（本市 1 例目）

令和 2 年 3 月 1 8 日

本市において、本日（3 月 1 8 日）、市衛生環境試験所の検査により、新型コロナウイルスに感染した患者が確認されました。

新型コロナウイルス感染症の患者の発生が確認されたのは、本市では 1 例目です。

本件について、積極的疫学調査等の概要についてお知らせいたします。

【公表の目的】

感染症のまん延を防止、感染症による健康リスクが個人や社会に与える影響を最小限にするために感染症の発生状況等に関する情報を積極的に公表する必要があるため、以下のとおり公表させていただきます。

【患者の概要】

1 年 代：4 0 代

2 性 別：女性

3 居住地：宇都宮市内

4 症状、経過

3 月 1 4 日（土） 9 時前、タイから日本に帰国。到着後、成田空港で本人から宇都宮市保健所に連絡。マスク着用により高速バスを利用して帰宅。

※ 保健所では、タイでの患者との接触歴から、濃厚接触者と判断し、健康観察期間を 3 月 1 5 日～2 8 日とし、体温や呼吸器症状等の記録の作成、手洗いの徹底、外出を控えることやマスク着用について要請。

3 月 1 5 日（日） 1 2 時頃、保健所から本人に連絡。下痢の症状があったことから、民間救急車により、帰国者・接触者外来を受診。PCR 検査の結果、陰性を確認。

3 月 1 6 日（月） 1 4 時頃、保健所から本人に連絡。症状は特になかった。
夕方、本人から保健所に連絡。3 7. 5℃の発熱と頭痛の訴えがあり一晩、様子を見るよう伝える。

3 月 1 7 日（火） 9 時頃、保健所から本人に連絡。発熱が持続しており、頭痛、鼻汁等の呼吸器症状がある。民間救急車により、帰国者・接触者外来を受診。本人は入院。

1 5 時頃、PCR 検査を実施し、1 9 時頃、検査結果が判定保留となったため、国の検査マニュアルに定められているもう 1 つの検査方法であるコンベンショナル PCR 検査※を開始。

3 月 1 8 日（水） 1 1 時頃、陽性の確認。

5 行動歴

3月11日（水） タイに向け日本を出国。

3月12日（木） タイに現地時間午前1時頃到着。到着後、現地の知人1名と計5時間程度行動を共にした。知人は咳症状があったため、その間、お互いにマスクを着用していたが、食事の際はマスクを外した。

現地時間正午頃、知人が体調不良を訴え医療機関を受診。受診後、知人と別れホテルに戻る。

3月13日（金） 現地時間9時頃、知人の新型コロナウイルス感染症の感染が確認され現地の医療機関に入院したとの連絡が本人に入る。

3月14日（土） 現地時間午前1時頃にタイを出国し、日本へ帰国。

6 濃厚接触者について

濃厚接触者は、患者が発症後（3月16日以降）に接触のあった者であるが、本人に同居者はなく、民間救急車の社員と帰国者・接触者外来の医療機関関係者のみである。

なお、これらの者は、適切な感染防護対策がとられていることから、感染のおそれはなく、該当となる者はおりません。

7 公表の考え方について

- ・ 感染症患者の発表に当たっては、感染症のまん延防止に必要な情報と患者のプライバシーのバランスを図る。
- ・ 感染症患者が他者に当該感染症を感染させる可能性がない時期（3月15日以前）の行動歴等については、当該地域への渡航者に対する注意喚起に資するために必要な範囲で公表する。

※コンベンショナルPCR検査

患者から採取した検体中に存在するウイルスの遺伝子を増幅させ、感染の有無を電気泳動によりバンドで視覚的に確認する検査法。PCR検査（リアルタイム）は、遺伝子量を定量的に測り、数値でその増幅と検出を同時に、短時間で簡便に確認することができる検査法。